

## 株主メモ

●事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
●定時株主総会	毎年6月
●基準日	定時株主総会・期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日（但し、中間配当を行う場合）
●株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
●郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。

## 株式に関するお手続きについて

お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> <li>●单元未済株式の買取請求</li> <li>●届出住所・氏名などのご変更</li> <li>●配当金の受取方法のご指定</li> </ul>	口座を開設されている証券会社
<ul style="list-style-type: none"> <li>●郵便物の発送と返戻に関するご照会</li> <li>●支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>●株式事務に関する一般的なお問い合わせ</li> </ul>	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

# 第34期 中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、ありがたく厚くお礼申し上げます。

さて、第34期第2四半期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の報告書をお届けいたしますので、よろしくご高覧ください。

当社は、女性就業支援やU I ターン転職支援はもとより、海外人材の活用、シニア層や障がいのある方の就業支援も重要な社会的課題と認識しております。主たる営業エリアである中四国において少子高齢化による労働力人口の減少が進行する中、これらの課題の解決への貢献を通して社会的使命を果たしていきたいと考えております。

女性就業支援では、「クリエ×ママスクエア」を高松と広島に開設し、事務系業務の請負を開始しております。株式会社ママスクエアとの協力の下、ママが子どものそばで働ける保育園でも在宅でもない新たなワーキングスタイルを中四国に広め、子育て世代の女性の労働参加を促進してまいります。また、引き続き事務系以外の派遣職種の拡大や時短派遣にも注力してまいります。

海外人材の活用では、高度人材を地域企業に紹介するサービスに加え、海外人材の受入れを支援し、地域企業の労働力確保に貢献すべく登録支援機関の認定を受け、事業を開始いたしました。

シニア層や障がいのある方の就業支援に関しては、将来の事業化を前提とした支援策の検討を進めております。

なお、大都市圏から中四国への人材還流に繋がるU I ターン転職支援に関しては、東京と大阪に設置した「中国・四国U I ターンセンター」を主軸に、自治体との連携を図りながら、取組みを更に強化してまいります。

当社は、新たなコーポレートスローガン「ひとに翼を。」を策定いたしました。地域に根ざした人材サービス会社として、ひとりひとりの想いにしっかりと寄り添い、一步を踏み出す気持ちを全力で応援するという、当社のサービススタンスそのものがこの言葉に凝縮されております。当社は、このスローガンの下、地域社会と共に発展を続けてまいり所存でございます。

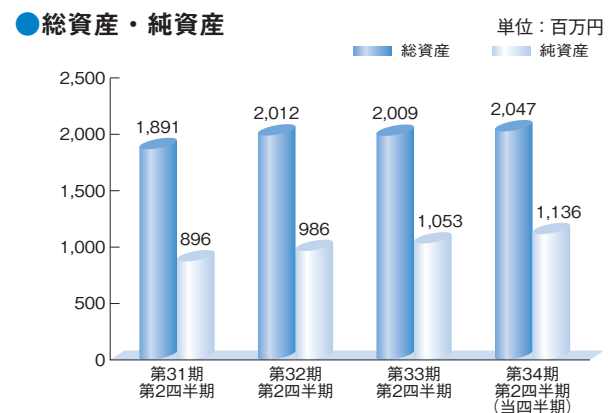
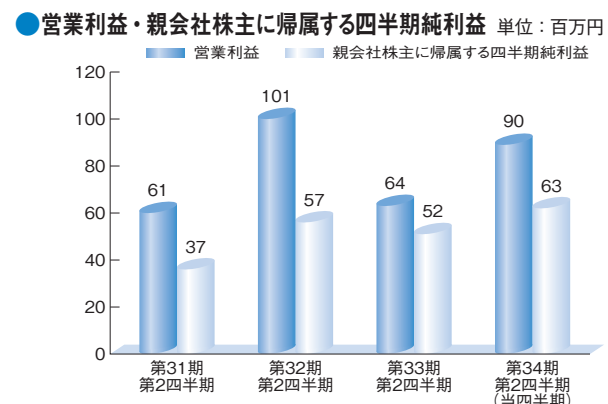
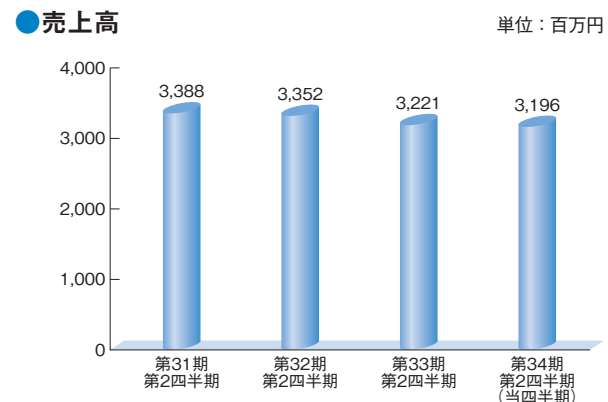
株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2019年12月



代表取締役社長 上口裕司

## 経営指標の推移（連結）



## 事業の状況

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、個人消費が持ち直し、設備投資も緩やかに増加するなど、景気は緩やかな回復基調にあります。人材サービス業界に関しては、有効求人倍率が1.6倍前後で高止まり、完全失業率が2%台の低水準で推移するなど、人手不足感の強まりを受けて、雇用情勢は改善を続けております。

このような経営環境の中にあつて、当社グループは、新たなコーポレートスローガン「ひとに翼を。」を掲げ、女性の労働参加率の向上や海外人材の活用など、中四国の労働市場の現状に即した地域経済の活力の維持・向上に必要な施策の展開により、中四国での多様な雇用機会の創出を通じた収益の拡大に取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、中国地域での人材派遣売上の低迷などから、売上高が3,196,193千円（前年同四半期比99.2%）と僅かに減少したものの、物流関連アウトソーシング事業などの総利益率の改善により、営業利益は90,774千円（同141.5%）、経常利益は107,688千円（同114.1%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は63,475千円（同121.2%）といずれも前年同四半期比で増益となりました。

各事業部門の業績は、次のとおりであります。

## 人材派遣

当事業の売上高は1,708,576千円（前年同四半期比94.4%）となりました。

当社グループの主力である当事業では、強みを有する事務系派遣や紹介予定派遣に加えて、軽作業系の派遣、子育てや家事と両立しやすい時短派遣にも注力いたしました。また、子育て世代の女性にすこやかな働き方を提案するプロジェクト「ママ友ワーキングラボ」において「親子でおしごと相談会」を継続的に開催するなど、女性就業支援への取組みを一段と強化いたしました。中国地域での売上低迷から、前年同四半期の実績を下回りました。

## アウトソーシング

当事業の売上高は1,217,710千円（前年同四半期比109.0%）となりました。

株式会社クリエ・ロジプラスが営む物流関連アウトソーシング事業では、主たる取引先からの受注が底堅く推移する中、他の大口取引先からの受注が増加してきております。また、当社単体のアウトソーシング売上も増収となったことから、前年同四半期の実績を上回りました。

なお、当社は、株式会社ママスクエアとの間に締結したフランチャイズ・チェーン加盟契約に基づき、前期の「クリエ×ママスクエア高松」に続いて、中国地域で初めてとなる未就学児の母親を対象とした見守りスペース付オフィス「クリエ×ママスクエア広島」を当社広島支店事業所内に開設し、2019年7月から事務系業務の請負を開始しております。

## 人材紹介

当事業の売上高は88,028千円（前年同四半期比96.3%）となりました。

収益性の高い当事業では、東京と大阪の「中国・四国UIターンセンター」を軸に、自治体との連携強化を図りながら、2大都市圏から中四国への人材還流に繋がるUIターン転職支援を積極的に推進いたしました。また、地域在住の幅広い層の求職者を対象とした中四国域内での転職支援にも注力いたしました。成約件数が全般的に伸び悩み、前年同四半期の実績を下回りました。

なお、海外人材活用の取組みの一環として、前期末からベトナム人の高度人材を地域企業に紹介するサービスを開始いたしました。また、2019年9月には、同年4月施行の改正出入国管理法に基づいて特定技能外国人の就労支援を行う登録支援機関としての登録を受けております。

## 採用支援

当事業の売上高は158,154千円（前年同四半期比87.7%）となりました。

株式会社採用工房を中核企業として首都圏や近畿圏で営んでいる当事業については、企業の求人・採用に係る代行業務において業況が急変した一部取引先からの受注が著しく減少したことなどから、前年同四半期の実績を下回りました。

## その他

再就職支援、研修・測定サービスなど、上記の各事業部門に含まれない事業の売上高は23,723千円（前年同四半期比101.1%）となりました。

## 経理の状況

### ● 連結貸借対照表

科目	前期 (2019年3月31日現在)	当第2四半期 (2019年9月30日現在)
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	1,849,755	1,796,461
現金及び預金	1,147,868	1,115,653
売掛金	665,671	634,446
仕掛品	123	13,107
原材料及び貯蔵品	1,230	856
前払費用	19,271	23,306
未取還付法人税等	8,156	—
その他	8,345	10,145
貸倒引当金	△ 912	△ 1,054
固定資産	255,765	250,746
(有形固定資産)	(64,525)	(69,140)
建物	54,966	58,525
工具、器具及び備品	9,559	10,614
(無形固定資産)	(41,421)	(35,436)
のれん	9,882	6,040
ソフトウェア	27,013	24,870
電話加入権	4,525	4,525
(投資その他の資産)	(149,818)	(146,169)
投資有価証券	2,311	2,425
繰延税金資産	75,612	72,360
差入保証金	71,004	70,494
その他	889	889
資産合計	2,105,521	2,047,208

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

単位：千円

科目	前期 (2019年3月31日現在)	当第2四半期 (2019年9月30日現在)
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	821,284	719,810
短期借入金	18,000	16,000
未払金	89,527	76,895
未払費用	446,036	400,895
未払消費税等	85,862	96,675
未払法人税等	40,574	41,033
預り金	43,276	8,863
賞与引当金	92,395	72,521
その他	5,611	6,925
固定負債	189,695	190,741
長期借入金	70,000	70,000
退職給付に係る負債	119,695	120,741
負債合計	1,010,980	910,551
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	1,025,052	1,065,401
資本金	243,400	243,400
資本剰余金	112,320	112,320
利益剰余金	676,011	716,361
自己株式	△ 6,679	△ 6,679
その他の包括利益累計額	564	644
その他有価証券評価差額金	564	644
非支配株主持分	68,924	70,610
純資産合計	1,094,541	1,136,656
負債純資産合計	2,105,521	2,047,208



## ●連結損益計算書（要旨）

単位：千円

科目	前第2四半期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
売上高	3,221,669	3,196,193
売上原価	2,588,660	2,532,347
売上総利益	633,009	663,845
販売費及び一般管理費	568,879	573,071
営業利益	64,129	90,774
営業外収益	30,798	17,359
営業外費用	515	445
経常利益	94,413	107,688
特別損失	573	—
税金等調整前四半期純利益	93,839	107,688
法人税、住民税及び事業税	26,783	35,299
法人税等調整額	6,899	3,217
四半期純利益	60,156	69,171
非支配株主に帰属する 四半期純利益	7,781	5,696
親会社株主に帰属する 四半期純利益	52,374	63,475

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## ●連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

単位：千円

科目	前第2四半期 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	86,545	12,855
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 27,285	△ 16,092
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 34,139	△ 28,978
現金及び現金同等物 の増減額 (△は減少)	25,119	△ 32,215
現金及び現金同等物 の期首残高	1,096,700	1,148,868
現金及び現金同等物 の四半期末残高	1,121,820	1,116,653

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

### ●ホームページのご案内●

当社ホームページには、事業内容のほか、株主・投資家の皆様向けの最新IR情報を掲載しております。どうぞご利用ください。



クリエアナブキ 検索

<https://www.crie.co.jp/>

## 会社の状況

### ●会社概要（2019年9月30日現在）

商号	株式会社クリエアナブキ
本店	香川県高松市磨屋町2番地8
設立年月日	1986年4月11日
資本金	2億4,340万円
従業員数	105名（男性42名、女性63名）
主要な事業内容	人材派遣、アウトソーシング、人材紹介、採用支援、再就職支援、研修・測定サービス、組織人事コンサルティング
海外拠点	ホーチミン事務所（ベトナム）
連結子会社	株式会社クリエ・ロジプラス 株式会社採用工房

### ●株式の状況（2019年9月30日現在）

発行可能株式総数	9,000,000株
発行済株式の総数	2,340,000株（自己株式27,473株を含む。）
株主数	638名

#### 大株主（上位10名）

株主名	持株数	持株比率
穴吹興産(株)	1,323,500株	57.2%
藏田徹	228,700株	9.9%
クリエアナブキ従業員持株会	76,400株	3.3%
(株)穴吹ハウジングサービス	65,500株	2.8%
島津実義	55,500株	2.4%
穴吹忠嗣	48,000株	2.1%
深谷泰平	31,000株	1.3%
上口裕司	29,000株	1.3%
山下博	27,000株	1.2%
楠本秀作	25,300株	1.1%

(注) 1. 当社は、自己株式を27,473株保有しておりますが、上記の大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### ●役員（2019年9月30日現在）

代表取締役会長	藏田 徹
代表取締役社長	上口 裕司
取締役	大谷 佳久
常勤監査役	林 隆司
監査役	柳瀬 治夫
監査役	桑島 美恵子

(注) 監査役柳瀬治夫及び桑島美恵子は社外監査役であります。

### ●主要な国内拠点（2019年9月30日現在）

